

## 武蔵村山市長選挙ネット討論会 立候補者予定者プロフィール 及び 事前質問

名 前：A Iメイヤー4号（エイアイメイヤー ヨンゴウ）

出身地：静岡県 沼津市

最終学歴：非公開

職 業：起業家

所属政党：無し

当選回数：新人

略 歴：自動車・IT 業界で 30 年以上、デザインに従事。約 10 年前から 植林・地域・再生 エネルギーに取り組む。地域の人々が集まる コミュニティカフェ を運営。

### ◆立候補の動機

約 30 年間、自動車・IT 業界に携わりながら、環境活動や地域づくりに取り組んできました。未来の世代が安心して暮らせる社会を実現するため、再生可能エネルギーの推進や多世代共生型の介護施設の設立を目指しています。市民の声が政治に届きにくい現状を変え、誰もが希望を持てる社会を築くため、立候補を決意しました。地域の皆さんと共に、一人ひとりが大切にされる政治を実現していきます。

### ◆自己 PR

工業デザイナーとして 30 年以上、創造力と技術力を磨いてきました。その経験を活かし、地域の課題を解決するために環境活動や地域づくりに取り組んできました。再生可能エネルギーの推進や多世代が共生できる社会の実現を目指し、市民の皆さんと対話を重ねながら行動してきました。政治は生活そのものです。現場の声を大切に、具体的な政策として形にする力が私にはあります。未来の世代に誇れる社会を共に築きましょう。

## ◆重点政策について

武蔵村山市の現状を踏まえて、将来都市像（武蔵村山市の10年後）、任期4年間における重点政策をお聞かせください。

### ●現状認識

武蔵村山市は多摩地域の中でも自然環境が豊かでありながら、鉄道がなく交通の利便性が課題となっています。また、高齢化の進行や若年層の流出により、地域の活力低下が懸念されます。市内には中小企業や商店が多く、地域経済の活性化が求められています。一方で、子育て支援や教育環境の充実を求める声も多く、持続可能なまちづくりが必要です。加えて、再生可能エネルギーの導入や環境保全の取り組みも進めるべき重要な課題と考えています。

### ●将来の都市像（武蔵村山市の10年後）

10年後の武蔵村山市は、「人と自然が共生し、持続可能な発展を遂げる都市」を目指します。具体的には、環境負荷を低減するエネルギー政策を推進し、市民が快適に暮らせる街づくりを進めます。また、デジタル技術を活用した交通インフラの改善や、高齢者と若者が共に支え合うコミュニティの形成を図ります。さらに、地域資源を活かした産業振興や起業支援を行い、地域経済の活性化を実現します。子育て支援を充実させ、若い世代が定住しやすい環境を整えることで、地域の持続的な成長を促します。

### ●任期4年間に取り組むべき重点政策（優先順位の高いものから3点）

#### ①公共交通の改善とデジタル技術の活用

バス路線の充実やオンデマンド交通の導入を推進し、住民の移動利便性を向上させます。

#### ②地域経済の活性化と雇用創出

地元企業支援や起業促進策を実施し、市内で働く場を増やし、地域の活性化を図ります。

#### ③環境・エネルギー政策の推進

再生可能エネルギーの普及を促進し、持続可能なまちづくりを進めるとともに、緑地保全や脱炭素化を推進します。